

2013年度 第4回理事会議事録

日時：2013年10月21日（月）17:00～18:45

場所：構造計画研究所

構成理事現在数：18名（理事会成立定足数は過半数10名）

出席理事：腰塚、加藤、鴨居、半田、松林、斎藤、鈴木(勉)、池上、廣瀬、鈴木(恵)、滝沢、宮本（出席12名）

オブザーバー：鈴木(敦)

欠席理事：出馬、岩田、山下、水谷、井上、大橋（欠席6名）

監事：高木、中川

事務局：(滝沢)

書記：松井

（審議事項）

1. 前回2013年度第3回議事録の件

（腰塚会長）全員異議なく承認された。

2. 支部長会議議事録

（廣瀬理事）全員異議なく承認された。

（滝沢事務局長）支部事業計画策定について説明があった。

（鈴木勉理事）東北支部は予算に余裕があるため申請が無いとのことであった。

3. 入会承認の件

（松林理事）7/26-10/8における学生の新規入会者は26名で、24名は無料キャンペーン発表を利用した学生会員の応募であるという説明があった。全員異議なく承認された。

（滝沢事務局長）今年度通算、学生会員入会は通算82名であるとの報告があった。

4. シニア会員承認の件

（松林理事）6名の応募があり、全員異議なく承認された。

5. 第2回ORセミナー収支及びアンケート結果の件

（斎藤理事）予算4万円の黒字が7万円の黒字で、アンケート結果は概ね良好であったとの報告があった。

6. 2014年春季発表会・シンポジウム予算案の件

（鈴木(勉)理事）発表会の都市圏での開催時、参加者は400人強の実績が多いが、今回は380人参加でやや少なめに見積もっている。シンポジウムは特典利用者を見込めるので実績はさらに多くなるであろうとの説明があった。

7. ICCOPT2016 東京 共催の件

(鈴木(勉)理事) 徳島の研究普及委員会で共催が承認されたとの報告があり、OR学会としてサポートを行うことを確認した。

(腰塚会長) APORSの時にも財団から助成頂いた事から、今回もどこからか助成を頂いた方が良いのではとの助言があった。

(滝沢事務局長) 国際交流の一つとして、OR学会から実質的な援助をしてはとの提案があった。

8. 「代議員規程」と「役員規程」の改訂の件

(滝沢事務局長) まず、OR学会だよりに掲載する、「会長候補者の信任投票、改選役員の選挙、代議員の選挙」の記事について説明があった。次に、代議員規程改訂3点と、代議員選挙管理委員選出に際し、代議員選挙管理委員候補3名について説明があった。

さらに、役員規程に、「選挙の管理は監事の責任下で」との一文が追加されたとの説明があった。

(腰塚会長) 役員規程の附則に本日から施行するとしてはとの提案があった。

以上に対し、全員異議無く承認された。

9. 2013年度第2Q収支増減の件

(滝沢事務局長) 昨年度と比較して、収益は230万程度減少したが、全体としては前年通りであるという報告があった。

10. 消費税8%化に伴う学会誌価格改訂の件

(滝沢事務局長) 消費税8%が決定し、OR誌、OR年間購読、JORSJ誌、JORSJの年間購読の価格引き上げを決定するとの説明があった。また、海外販売銀行手数料を削減するためにクレジットカードを利用すると1000円以下の手数料との事で、引き続き調査するとの報告があった。

(報告事項)

11. 代表理事2013年度前半職務執行状況報告

(鴨居副会長) 学会活性化委員会の施策進捗報告について報告があった。INFORMSについて、鈴木敦夫氏(南山大)に調査依頼をしたとの説明があった。外部への発信については、広報と検討が必要であるとの提案があった。

(出馬副会長) 研究普及委員会の活動状況を資料11-2にて報告され、確認した。

(加藤副会長) 表彰委員会を3回開催し、研究賞、研究賞奨励賞、論文賞、学生論文賞、事例研究賞を選出した。後半は、業績賞、普及賞、実施賞を選出予定であるとの説明があった。

(腰塚会長) 発表大会、シンポジウム、見学会の全日程出席、次期会長候補の選出、他学会との関係会議に出席について報告があった。

12. INFORMS調査結果の件

(鈴木敦夫氏) 鴨居副会長より依頼のOR学会活性化のための施策検討のためのINFORMS調査報告が、資料12に基づき詳細に説明された。また、活性化のための提言があった。

(滝沢事務局長) 次回理事会に活性化委員会からの次の提案要請があった。

13. 2013年秋季発表会・シンポジウム(徳島)収支結果の件【速報】

(滝沢事務局長) 316人の参加があり、120万円の黒字、シンポジウムは7万円の赤字との報告があった。

14. 2014年2月学会選挙の件

(滝沢事務局長) OR誌11月号学会だよりに、役員等の選挙日程について掲載されるとの報告があった。また選挙方法について説明があった。

15. 2014年予算策定の件

(滝沢事務局長) 来年度予算については、今年の活動との増減を事務局で取りまとめ、来年2月末までに内閣府に提出予定であるので、12月15日までに予算変化を事務局へ提出との要請があった。

16. 「フェロー会議」・「業績賞選考委員会」開催の件

(滝沢事務局長) 12月10日、オージス総研にて開催予定との報告があった。

上記議決を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

2013年度 第4回理事会

議事録署名人

議長(会長) 代表理事 腰塚 武志

(副会長) 代表理事 加藤 直樹

(副会長) 代表理事 鴨居 達哉

監事 高木 英明